

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

キプレス細粒 4mg

一般名： モンテルカストナ トリウム (Montelukast Sodium)	<table> <tr> <th>販売名</th><td>キプレス細粒 4mg</td></tr> <tr> <th>形状 (製剤 写真 等)</th><td>  </td></tr> </table>	販売名	キプレス細粒 4mg	形状 (製剤 写真 等)	
販売名	キプレス細粒 4mg				
形状 (製剤 写真 等)					

1.どんな薬

- この薬は、気道の炎症をおこしたり気道を収縮させる物質の働きを抑えて、^{きかんしぜんそく}気管支喘息の症状を改善します。
[^{きかんしぜんそくちりょうざい}気管支喘息治療剤]

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ㊦ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・過去にキプレス細粒に含まれる成分で^{かびんしゅう}過敏症のあった人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
 - ・長期ステロイド療法を受けている人
 - ・^{にんぷ}妊婦または^{にんしん}妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には一緒に使用する場合に注意が必要な薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
ずっと元気がなくて楽しく感じられず、普通の生活ができない	うつ病
自殺したいという考えを持つ	^{じさつねんりょ} 自殺念慮
自殺をするために実際に行動をおこす	自殺
まわりの人に相手を傷つけるような言葉を言ったり暴力をふるう、物を壊してしまう	^{こうげきてきこうどう} 攻撃的行動
息をするときヒューヒューと音がする、手足のしびれ、熱が出る、手足などの節々が痛い、あおあざ、手足の力が抜けてだるく感じる	^{こうさんきゅうせい たはつ けっかん えんせいにくがしゅ} 好酸球性多発血管炎性肉芽腫 ^{よう けっかんえん} 様の血管炎

- この薬は、^{ぜんそく}喘息の症状が悪化した時ばかりではなく、良好にコントロールされている場合でも継続して飲んでください。
- この薬は、^{きかんしかくちょうざい}気管支拡張剤やステロイド剤とは異なり、すでに起こっている発作や症状を速やかに改善する薬ではありません。患者さんまたは家族の方は、正しい使用方法について十分に理解できるまで説明を受けてください。
- 小児では一般に副作用であられる自覚症状を訴える能力が劣るので、保護者の方は、子どもの状態を十分に観察し、異常が認められた場合には速やかに医師に連絡してください。

- この薬は、光に不安定であるため、飲む準備ができるまで開けないでください。開封後直ちに（15 分以内に）飲んでください。柔らかい食物、調製ミルク又は母乳と混ぜた場合も、放置せずに直ちに（15 分以内に）飲んでください。

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、^{ひかくてき}比較的小きくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
皮ふにブツブツができる	^{ひしん} 皮疹
頭が痛い	頭痛
お腹が痛い、水のような便が出る、 ^{どろ} 泥のようなゆるい便が出る	^{げり} 下痢

5. 保管方法

光と^{しつげ}湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や^{やくざいし}薬剤師におたずねください。

この製品に対する^{いっぽんてき}一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：杏林製薬株式会社（<https://www.kyorin-pharm.co.jp/>）

電話：くすり情報センター 0120-409-341

受付時間：9 時～17 時 30 分（土・日・祝日・会社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>